

復興支援・ミニフェスティバル

遊んで、笑って、親子で学ぼう！！

【イベントの概要】

- ◆日時 24年4月29～30日 10:00～16:00
- ◆場所 岩手県山田町コミュニティセンター(図書館)2F集会所
- ◆対象 子ども(幼稚園児・保育園児・小学生)とその家族
- ◆企画の目的
震災津波で、子どもたちは未だに心の傷が癒えていなく、親や家族も将来に不安を抱えながら子どもたちと頑張って生活しています。
そんな状況のなかで、親と子が一緒になって、少しエキサイトな遊びを楽しんでもらいながら、何かを学べるキッカケとなれるよう、心から願って企画しました。
楽しんでください！ Be happy！
- ◆参加無料
- ◆プレゼント
子どもたちには、「ニコニコ風船」、「小さなぬいぐるみ」
家族には、お肌にやさしい「お試しEM廃油石けん」
- ◆ゲーム参加の景品
ヘルシーな食べもの(少量を袋詰め)
イラスト絵はがき(森山勇さん作、震災地のイラスト)、額入りもある
- ◆体験参加者には、
放射能に負けない食べもの～！：ナン(作って、焼いて、食べる)
有用微生物は友だち～！：EM廃油石けん、EM活性液
- ◆模様しもの(参加型の寸劇)
放射能なんかに負けないぞ～！：「妖怪いすわり」(体内蓄積放射能のこと)とお母さんとの戦い

【企画・主催・運営】

- ◇主催 NPO法人三陸自然環境新産業プラットフォーム
岩手県宮古市西町2-6-26 (連絡先)090-3125-2744 高橋
<http://www.human-fund.com>
- ◇共催 HRインステチュート、スターアソシエイション、子どもの健康と安全な暮らしを考える会
- ◇後援 山田町教育委員会
- ◇協賛 NPO法人地球環境共生ネットワーク、豊かな三陸の海を守る会

【イベントの内容】

親子で遊ぶ！**その1** ★毛糸でつくる ふしぎの～布絵！

- ・山田町～東京・原宿の合作で完成 巨大布絵(10m)の展示
- ・小さい布絵を親子でつくる (1時間ほど) → お持ち帰り
- ・東京から「はら塾カフェ」のスタッフが参加し指導する



2011/8/13 山田町御蔵山にて

親子で遊ぶ！**その2** ★映像で 集める・そろえる・並べる～！

- ・ビデオカメラで、こんな遊びもできるんだね～
- ・「はら塾カフェ」のスタッフが参加し指導する



親子で遊ぶ！**その3** ★放射能なんかに 負けない食べもの～！

- ・親子でナンをつくる、とってもヘルシー、材料がいいから、
／ 作って・焼いて・食べる (30分ほど)
- ・放射能対策の食の提案と試飲
／ 麴でつくる本格あま酒／あま酒乳酸発酵飲料／発酵豆乳・・・



親子で遊ぶ！**その4** ★有用微生物は 友だち～！

- ・家中から悪いモノ(放射能、悪臭、インフルエンザ・・・)を撃退できるんだ
EM廃油石けんづくり／米のとぎ汁EM発酵液づくり／活用は無限・・・

子どもが遊ぶ！**その5** ★友だちみんな 集まれ～！

- ・ヘルシーな食べもの当てクイズ
- ・親が学びに集中できます、子どもたちだけでゲームする

【実施体制】

実行委員長：高橋剛 (副)上野浩子、小島潤子、今村正

実施リーダー：糠森美佳

スタッフ：当NPO関係者 8名ほど

：HRI関係者 10名全員、東京でゲームなどを準備
当日は各コーナーを担当

【誘客方法について】

- ・山田町内の全ての幼稚園・保育園および小学校にポスターを依頼(完了)
- ・幼稚園・保育園には全員の子ども(家族に)に渡してもらえるようにチラシを提供(途中)
- ・山田町内の賑わう場所へのポスター依頼(全コンビニ、びはん、浴場、公民館等)(完了)
- ・報道機関 12 に投げ込みを行う(完了) → 記事になれば 4/30 は多くの入場者が期待できる
- ・会員各位から隣人知人に対して、参加促進を依頼する

【運営スケジュール】

- 4/28 10:00 東京HRIグループ宮古着 → NPO事務所でミーティング
13:00~17:00 会場の準備
(夜) 宿泊先(治郎衛家さん)でHRIさんたちと打合せ&交流会
- 4/29 8:30 会場で受入準備、→ 開場 10:00~16:00 → 翌日の準備
(夜) 宿泊先(治郎衛家さん)で反省会
- 4/30 8:30 会場で受入準備、→ 開場 10:00~16:00 → 後片付け
(夜) 宿泊先で打ち上げ交歓会

【その他】

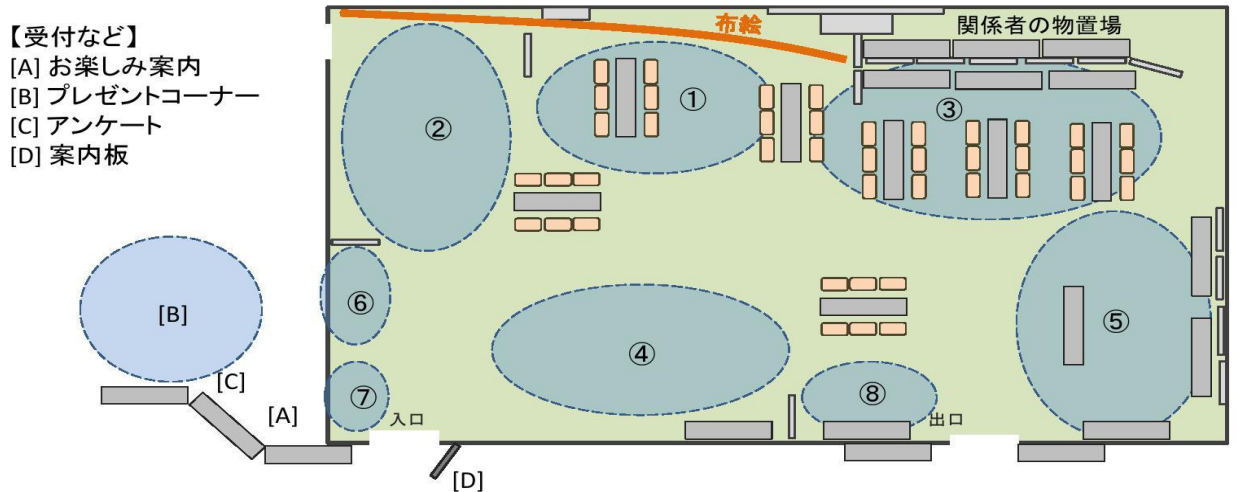
◇勉強会のお知らせ(このイベント後の継続活動)

- ・参加者にアンケートを実施し、次回(1ヶ月後)の開催を予告。参加希望テーマ等を伺う
実施形式は「勉強会」とし、次の内容などと考える
 - ・EM廃油石けんづくり、家の放射能対策、家族の健康づくり
 - ・放射能対策の食の勉強 & 具体的な料理の実習、味噌づくり(冬季)
- 共催: 「子どもの健康と安全な暮らしを考える会」 & 当NPO法人

【予算】 170,000 ← 義援金 120,000 + 自己資金 50,000

- ・会場費 5,200 コミュニティセンター集会場・連絡室/4/28 午後~4/29-30
- ・カンバン材料費 2,754 正面玄関(木枠、金具) ・展示パネル枠 13,620 @1362x10
- ・ポスター拡大コピー代 3,000 カラーA4→A3 50 枚x60 円
- ・ラミネーター 9,385 ・額縁(スケッチ入れ) 3,000 @100x30
- ・トナー 10,862 カラープリンター用
- ・文房具 5,000 模造紙、マジックペン、画鋏、フック、セロテープ、めんテープ..
- ・景品(子どもたち向け) 24,608 ニコニコ風船 300、ヘリウムガスボンベ、ペーパークリップ
- ・ゲーム参加の子どもにヘルシー菓子 10,000
- ・食材 20,000 放射能対策の食の食材(豆乳、玄米粉、全粒粉、強力粉、他)
- ・EM実演の材料 3,600 EM石けん*3セットx2日(苛性ソーダ、パウダー)
- ・ボランティア保険 12,460 スタッフ:@28x15 名 x3 日 参加者:@28x200名(2日間)
- ・スタッフ手当 20,000 美加さん(企画補佐、誘客促進、会場運営指揮、子どもゲーム等..)
- ・昼食代 10,000 スタッフお弁当¥500 10 名x2日 ・スタッフ向け飲み物 4,200 お茶
- ・打ち上げ会食費補助 5,000 キムチ差し入れ、他

【会場のレイアウト】



【受付など】

- [A] お楽しみ案内
- [B] プレゼントコーナー
- [C] アンケート
- [D] 案内板

【子どもの親が加わる】

- ① 毛糸で不思議の布絵！（参加）
- ② 映像ワークショップ（参加ゲーム）
- ③ 放射能に負けない食べもの～！（作って～食べる）

【子どもだけで遊ぶ】

- ④ 友だち、集まれ～（ゲーム）

【親が学ぶ、子どもと一緒に】

- ⑤ 有用微生物は友だち～！（参加・実演）

【情報提供】

- ⑥ 森山さんのスケッチ展示（展示）
- ⑦ 大分県夜明上町からの激励寄せ書き（展示）
- ⑧ 放射能の恐ろしさ（パネル展示）

【受付など】

- [A] お楽しみ案内
 - ・会場のご案内チラシ
- [B] プレゼントコーナー（お帰りのときに差し上げる）
 - ・ニコニコ風船
 - ・ぬいぐるみ
 - ・EM廃油石けん
- [C] アンケート
 - ・関心のあること、勉強会への参加希望

【子どもの親が加わる】

- ① 毛糸で不思議の布絵！（参加）
 - ・山田町～東京合作 10m 布絵の展示
 - ・親子でつくる毛糸の絵
- ② 映像ワークショップ（参加ゲーム）
- ③ 放射能に負けない食べもの～！
 - ・パネル展示（発酵食品・・・）
 - ・発酵飲料の試飲
 - ・とってもしゃべりな「ナン」づくり～焼いて～食べる

【親と子が遊ぶ】

- ④ その1 「妖怪いすわり」をやっける！
- その2 バイバイお絵かき
- その3 臨機応変なゲーム
- ゲーム参加にはヘルシーなお菓子プレゼント

【親が学ぶ、子どもと一緒に】

- ⑤ 有用微生物は友だち～！（参加・実演）
 - ・パネル展示
 - EMとは？家庭での利用、家庭菜園、環境浄化
 - 放射能対策ソリューション
 - （土壌除染、安全な野菜、内部被曝対策・・・）
 - ・EM散布体験（加湿器、スプレー、拭き掃除・・・）
 - ・EM廃油石けんづくり
 - 参加者にはEM廃油石けんを提供
 - ・米のとぎ汁EM発酵液づくり
 - 参加者にはEM活性液を提供

【情報提供】

- ⑥ 森山さんのスケッチ展示（展示）
 - ・ハガキサイズをもれなくプレゼント
 - ・ゲーム優秀者には額入りをプレゼント
- ⑦ 大分県夜明上町からの激励寄せ書き（展示）
 - ・義援金で当ミニフェスティバルが開催できた
- ⑧ 放射能の恐ろしさ（パネル、放射能測定の実験）
 - ・三陸の海の汚染
 - ・放射能による健康悪化
 - ・本当の恐ろしさは内部被曝である
 - ・子どもが危ない